

第1回東日本少年剣道錬成大会

～ 大震災復旧・復興支援 ～

大会要項

- 1 主催 東北剣道連盟 河北新報社
- 2 後援 宮城県教育委員会 (公財)宮城県体育協会 利府町 利府町教育委員会 利府町体育協会
志波彦神社・鹽竈神社
- 3 主管 宮城県剣道連盟
- 4 ねらい 東日本の少年剣士が一堂に会し、剣道を通して交流と親睦を図り、互いの絆を深める。
青少年の健全育成並びに大震災の復旧・復興に資する。
- 4 期日 平成26年5月11日(日) 午前9時開会
- 5 会場 宮城県総合運動公園総合体育館 (セキスイハイムスーパーアリーナ)
宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1 TEL022-356-1122
- 6 参加資格 (1) 中学生の部 中学校毎男子の部1チーム、女子の部1チーム(選手5名、補員2名)
とする。学校以外の団体の出場は認めない。
(2) 小学生の部 小学校毎1チーム(編成同じ)とし、学校として編成できない場合に限り、その学区の剣道教室、スポーツ少年団からチームを編成する。また、編成は男女を問わない。
- 7 参加料 1チーム5,000円とし、申し込みと同時に現金書留にて納入すること。受領書は当日受付にて渡す。
- 8 試合方法 (1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則・審判細則による。
(2) 試合は中学生の部、小学生の部ともにトーナメント方式とする。
(3) 試合時間は、中学生の部3分、小学生の部2分とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。
(4) チームの勝敗は、勝者数・取得本数により決める。同数の場合は代表者戦を行う。代表者戦は1本勝負とし、勝敗の決するまで時間を切らず延長戦を行う。
- 9 日程 (1) 受付・開館 8:00～ (3) 開会式 9:00～ (5) 閉会式
(2) 審判・監督会議 8:30～ (4) 試合 9:30～
- 10 表彰 優勝チームには優勝旗、優勝杯、ベスト8まで賞状・賞品を贈る。
- 11 申込方法 所定の申込書に記入し、下記宛に送付すること。(中学生の部は学校長の決裁を得ること)
〒982-0845 仙台市太白区門前町2-1
宮城県剣道連盟事務局宛 TEL022-746-8461 FAX022-746-8462
- 12 申込期日 **平成26年4月21日(月) 必着**
- 13 その他 (1) 災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。
(2) 大会中の事故に対し(大会会場への往復途上は含まれない)、傷害保険に宮城県剣道連盟が加入する。
(3) 参加選手は、学校名もしくは所属名(横書き)と姓(縦書き)を記した布製の名札を垂に付けること。
(4) 参加選手は、紅白の目印(全長70cm幅5cm)を持参すること。
(5) 組み合わせは主催者で行う。
(6) 選手のオーダー(先・次・中・副・大の位置)の変更は認めない。但し、欠員が生じた場合、補員を登録してある場合は欠員の生じた位置に入れることとし、更に補員の補充が可能な場合は、監督会議までに届け出て承認を得ることとする。補員を登録していない場合は欠員の生じたまま対戦する。
また、参加申込時に選手・補員を登録できずに新たに選手・補員を登録する場合も、監督会議までに届出て承認を得ることとする。補員を選手として使う場合は各試合会場主任に監督が申し出ること。
(7) 当日はサブアリーナも借用してあるので練習できます。
(8) 前年度優勝チームは優勝旗等持ち回り賞品を持参して下さい。
(9) 個人情報、大会の目的以外に使用しません。
(10) 竹刀の検量は行わないので、規定に則った適正な竹刀を使用すること。
(11) 参加団体は、下記に従ってオーダー表を作成し、当日受付に提出すること。

